

実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	11
学校名	富山県立富山西高等学校

学校の現状と課題	本校では、「勤労・自治・協和」を校訓とし、「社会や地域の担い手としてふさわしい人格の完成をめざし、全人教育を基礎として、生徒一人一人の能力・適性の伸長と創造的活力の育成に努める」ことを教育目標に掲げている。しかし、高校生活の目標が曖昧なまま入学してくる生徒も多く、個々の生徒の能力・適性、多様な進路志望に応じ、多面的に生徒の諸活動を活かす場を設定し、学校生活に魅力と活力をもたせる工夫が必要である。また、本校は以前から地域との絆を大切にしながら、地域に根ざし、地域から信頼される学校を目指してきた。そこで、ボランティア活動を行うなど、地域と連携した活動を通して、地域を理解し愛着を深めるとともに、生徒自身が社会に役立つことの大切さに気づき、自己有用感を高めていく中で、積極的に社会に参画し、貢献しようとする意欲や態度を育てていくことが求められる。	
テーマ(特色)	ボランティアを通じた地域交流活動の充実	
設定した「テーマ」の達成状況	地域貢献活動の一環として、JR高山線速星駅を訪問し、本校家庭クラブ員による「スポンジ入り手作り座布団」を設置した。また、富山市立婦中中央児童館へ、6月から3月まで週3回訪問した。そこでは本校家庭クラブ員が児童と交流を深め、社会的支援について深く考えることができた。生徒会を中心に地域との連携で、清掃や行事に参加して交流を深めた。	
実施内容 (具体的に記入する)	<ul style="list-style-type: none"> ・JR高山線速星駅に訪問し、家庭クラブ員による「手作り座布団」を作製し設置した。 ・富山市立婦中中央児童館に訪問し、家庭クラブ員による小学生との交流した。放課後、宿題を教えたり、ドッチボールやトランプ等で一緒に遊んだりした。 ・自治振興会等、速星地区の各種団体と協力して、速星駅周辺清掃・美化活動を行った。 ・あつつ鍋まつりin速星(地域行事)への参加した。模擬店のボランティア、ダンス同好会のステージ発表した。 	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭クラブ員の生徒たちは、一人の力は小さいが、仲間と協力すれば大きな力になることを学ぶことができた。また、この力を結集し、小学生との交流で自分自身も自信を持つようになり、生活の充実向上を目指し活動することの大切さについてしっかりと学んだ。 ・活動を計画する際、皆でアイデアを出し合ったり、作業の進捗状況を見直したりする過程を通して、他者理解や協調性を身につけることができた。この力が、作業の効率化につながり、活動の幅を広げることができた。 ・生徒会を中心に今後も、さらに活動の幅を広げ、さらなる地域貢献に邁進していきたい。 	
対象者(学年・人数など)	各部活動・生徒会執行部・家庭クラブ・ダンス同好会・希望生徒(延べ500名)	
実施実績	4月	
	5月	速星駅周辺美化活動への参加
	6月	児童館訪問(週3回 6月~3月)
	7月	
	8月	
	9月	三拍展(学園祭) 婦中音楽祭へ参加
	10月	
	11月	
	12月	速星駅座布団(冬デザイン)贈呈(家庭クラブ)
	1月	
	2月	あつつ鍋まつりin速星(地域行事)への参加
	3月	